

# やまぐち産業 イノベーション戦略

【第2次改定版・概要】

最終案

山口県産業戦略本部

令和6年（2024年）2月

# 「やまぐち産業イノベーション戦略（第2次改定版）」について

## 1 改定の趣旨

- 本県では、平成30年(2018年)10月に策定(令和3年(2021年)3月改定)した「やまぐち産業イノベーション戦略」に基づき、本県の最大の強みである「ものづくり」を中心とした高度技術や産業集積を活かした産業戦略の取組を官民一体となって推進してきました。
- 推進に当たっては、本県の産業特性や強み、市場の成長性等を踏まえ、基礎素材、輸送用機械、医療、環境・エネルギー、バイオなど9つの産業分野等を今後本県が伸ばしていくべき「重点成長分野」に掲げ、その発展・拡大を牽引する9つの産業戦略プロジェクトの具現化に努めてきたところです。
- その結果、瀬戸内産業の競争力強化に資する港湾、工業用水道、道路など産業インフラの充実をはじめ、医療、環境・エネルギー、バイオ等、重点成長分野における企業誘致や研究開発・事業化、さらには、瀬戸内基幹企業群と地域中核企業群との技術交流の進展など、着実に成果が上がっています。
- こうした中、新型コロナウイルス感染症拡大を契機に進展したデジタル化や、世界規模で進む脱炭素化をはじめとした社会変革、また、ウクライナ情勢を発端とした地政学リスクの高まりなど、県内産業を取り巻く環境は大きく、かつ、急速に変化しています。
- 一方で、コロナ発生から4年が経過し、海外渡航の制限緩和や感染症法の5類への引き下げなどにより、社会経済活動が正常化する中で、県内企業における生産性や付加価値の向上等による「発展的再生」を図るには、その対策につながる新たなイノベーションの創出が不可欠です。
- このため、本改定では、本県の強みを活かす戦略の基本となる考え方(基本目標、取組の方向性)は維持しつつ、国の成長戦略の動きも踏まえ、新たに「やまぐち未来維新プラン」の4つの視点[デジタル(未来技術)、グリーン(脱炭素)、ヒューマン(人材)等]及び「海外展開の推進」を視点に加えるとともに、これまでの取組の進捗・成果を基礎として、プロジェクトを再編・拡充し、産業戦略の取組を一層強化します。
- 産業戦略本部においては、新たな産業戦略指針の下、本県経済の持続的成長に向け、官民一体となって、本県の強みを活かした産業戦略の取組を着実に進めていきます。

## 2 基本目標

本県の高度技術・産業集積を活かした「戦略的イノベーション(技術/生産/経営革新)」の加速度的な展開を図り、重点成長分野の発展・拡大や、生産性、付加価値の向上による県経済の持続的成長を目指します。

### 主な視点 (特色)

- 本県の高度技術・産業集積を基盤とした「オープンイノベーション」の推進
- 人口減少や少子高齢化等の本県特性も踏まえた、高い生産性・付加価値を有する産業モデルの構築
- やまぐち未来維新プランの4つの視点〔デジタル(未来技術)、グリーン(脱炭素)、ヒューマン(人材等)〕及び海外展開の推進 <新たな視点>

## 3 目標年度

急速な技術革新や市場変化、企業動向等に機動的に対応するため、令和8年度(2026年度)までの3年間の計画期間とし、重点的・集中的な取組を展開します。

**令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度)の3年間**

## 4 重点成長分野

国の成長戦略や、本県の産業特性・強み、成長に向けたポテンシャル等を踏まえ、今後伸びていくべき産業分野等を「重点成長分野」とし、重点的・集中的な取組を展開します。

### 本県の産業特性と「4つの強み」

- ① 成長分野の技術・製品開発基盤となる大手化学企業等基礎素材型産業の集積
- ② 自動車産業を中心とした国内における一大生産集積地の形成
- ③ 高度なものづくり技術を有し、「バリューチェーンの要」となる中堅・中小企業の立地
- ④ 医療・環境・エネルギー、バイオ関連分野等における研究開発拠点機能の強化等のシーズ

### 「重点成長分野」の設定

《9分野⇒10分野(半導体・蓄電池関連産業の追加)》

区分	分野	本県特性、推進母体等
成長基幹分野	基礎素材型産業	機能性素材、製品等(化学、鉄鋼、石油分野等) 山口県コンビナート連携会議等
	輸送用機械関連産業	自動車、自動車附属品・関連部品等 山口県自動車産業イノベーション推進会議
成長加速分野	医療関連産業	医薬品、検査・医療機器等
	環境・エネルギー関連産業	再生可能エネルギー、環境・省エネ技術、電池関連等
	バイオ関連産業	機能性食品・素材、バイオ医薬品・燃料等 関連理化学機器・製造装置、大学研究開発拠点 やまぐち次世代産業推進ネットワーク
次世代育成分野	新半導体・蓄電池関連産業	部素材、製造装置、部品等 やまぐち半導体・蓄電池産業ネットワーク協議会
	水素エネルギー関連産業	副生水素、燃料電池自動車、水素ステーション等、 やまぐち水素成長戦略推進協議会
	航空機・宇宙産業	航空機主翼部材、ロケット部品、衛星データ解析技術研究会 県航空宇宙クラスター、宇宙データ利用推進センター
	ヘルスケア関連産業	健康・予防サービス・研究、介護・福祉機器等 やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会、やまぐちヘルスラボ
	未来技術関連分野(共通)	5G、AI、ドローン、ロボット等 新Y-BASE(サテライト等含む)

※「未来技術関連分野」については、各産業分野を支える技術関連分野として設定し、未来技術を活用した技術・製品・サービスのイノベーション創出等を促進

## 5 取組の方向性と産業戦略プロジェクト

- 本県製造業における付加価値額等の大宗を占め、本県経済、雇用を牽引する瀬戸内基幹企業群や地域中核企業群等の競争力強化や成長、創出を集中的に支援します。
- 重点成長分野の拡大・発展や生産性の向上による県経済の持続的成長に向けた産業戦略プロジェクトを再編・拡充の上、推進します。

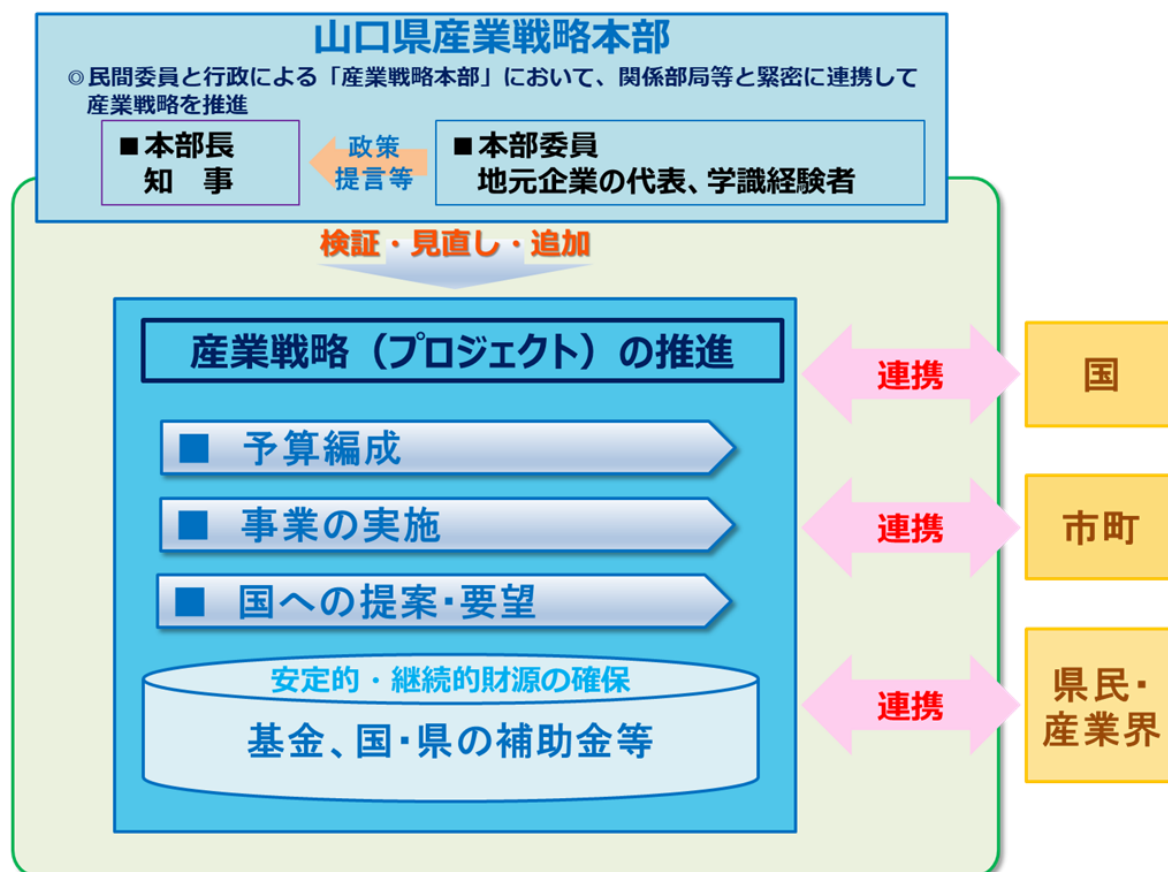
区分	方向性
<b>瀬戸内基幹企業群</b> 付加価値額 約60% 技術連携、提携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コスト競争力の強化や生産性向上、成長分野の拡大               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究開発の加速化と成長分野への投資拡大</li> <li>・ IT化や人材不足等に対応した生産性の向上（省力化等）</li> <li>・ 地域企業との技術連携等による成長分野の開発促進</li> </ul> </li> <li>● 技術革新や市場変化等に対応したサプライチェーンの再構築</li> </ul>
<b>地域中核企業群</b> 付加価値額 約20% 育成・集約化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域経済・雇用を牽引する地域中核企業の創出、成長支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域中核企業及び候補企業群の発掘、創出</li> <li>・ 技術力強化や販路・域内調達の拡大（基幹企業、大学等との連携）</li> <li>・ 相談対応、マッチング等による事業戦略等の強化</li> <li>・ 人材確保、省力化投資の拡大</li> </ul> </li> <li>● 急成長の見込まれる企業の県内立地と主力企業への育成                [地域中核企業]             </li> </ul> <p>○ 地域の特性を活かして高い付加価値、経済効果を創出し、地域の経済成長・雇用を牽引する企業（域外販売や域内仕入の割合、成長性や従業員増加率が高い企業等）</p> <p>※ 地域未来牽引企業 74 社</p>
<b>中小企業群</b> 約1,800事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経営革新に取り組む中小企業の実産性向上</li> </ul> <p>※ ハンズオン支援を核とする一貫的な支援</p>

### 【産業戦略プロジェクト一覧】

- 1 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト
- 2 自動車関連産業イノベーション創出プロジェクト
- 3 成長産業育成・集積プロジェクト
- 4 地域産業DX加速化プロジェクト
- 5 高度産業人材確保・育成（リスクリング）促進プロジェクト
- 6 海外ビジネス加速化プロジェクト
- 7 地域中核企業創出・成長支援プロジェクト
- 8 企業立地促進・事業用地確保活用プロジェクト

## 6 推進体制・支援スキーム

- 民間委員と行政により構成される「産業戦略本部」において、関係部局等と緊密に連携して産業戦略を推進します。
- 重点成長分野におけるイノベーションの加速度的な展開を図るため、国や県の補助金や基金等の積極的活用などにより、安定的・継続的な財源の確保に努めるとともに、国への積極的な提案・要望についても実施します。
- 各プロジェクトの推進を通じ、地域未来投資促進法や県補助・融資制度、技術相談等による集中的な支援に取り組むとともに、地元金融機関や情報通信事業者等と連携した相談対応等のサポートの強化を図ります。



### 【主な支援措置】

- 産業インフラの整備促進（港湾、工業用水道、道路等の整備促進）
- 地域未来投資促進法による支援（予算、税制、金融、情報支援等）
- 県研究開発等補助金や融資制度、技術相談、その他関連施策等による集中的支援
- 県内金融機関との連携による相談対応、資金サポート
- 国や県内市町と連携した各種規制緩和
- 未来技術の導入・利活用に係る実証実験 など



## 7 産業戦略プロジェクトの概要

### 1 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト

- (1) 企業の国際競争力強化に資する港湾の機能強化
  - 「国際バルク戦略港湾」の計画的な取組の推進
  - カーボンニュートラルポートの形成の推進
  - 県内各港の特性に応じた港湾の機能強化
- (2) 「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化
  - 工業用水道施設の強靱化対策、水資源・濁水対策、広域化推進、新規需要開拓、デジタル化
- (3) 迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備
  - 高規格道路、一般広域道路等の建設促進、特殊車両通行許可の不要区間の指定促進
- (4) 国際競争力の強化に向けたコンビナート企業間の連携促進
  - 「カーボンニュートラルコンビナート」の実現に向けた企業間連携の促進
  - 時代を捉えたコンビナート企業間の連携の一層の促進（スマートコンビナート促進、共同物流・輸出处の構築や原材料の融通・最適化、地域中核企業等との技術交流の促進、保安技術・防災対策強化の促進）

### 2 自動車関連産業イノベーション創出プロジェクト

- 産学公金連携組織の運営（山口県自動車産業イノベーション推進会議）
- 自動車関連企業のイノベーション創出支援（電動化に対応した新技術・新製品の創出及び地場サプライヤー等の業態転換支援、企業間の連携・マッチングの強化等による販路拡大等支援、自動車生産体制の整備促進、自動車のライフサイクル全体での低炭素化の推進）

### 3 成長産業育成・集積プロジェクト **拡充**

- (1) 水素等環境・エネルギー、バイオ関連産業のイノベーションの創出
  - イノベーションの推進体制・活動支援等（イノベーション推進センターの機能強化、やまぐち次世代産業推進ネットワーク等を通じた支援、イノベーションを推進する補助制度）
  - 環境・エネルギー、バイオ関連産業のイノベーションの創出（エネルギーの創造・利活用技術の革新及びエネルギー消費の高効率化、地域のバイオ資源やものづくり技術の活用 等）
  - 水素先進県の実現に向けた取組の推進（産業振興、地域づくり、基盤づくり）
- (2) 医療、ヘルスケア関連産業のイノベーションの創出
  - イノベーションの推進体制・活動支援等（イノベーション推進センター及びやまぐちヘルスラボの機能強化、やまぐち次世代産業推進ネットワークを通じた支援、イノベーションを推進する補助制度）
  - 医療、ヘルスケア関連産業のイノベーションの創出（ヘルスケアの推進、がん・生活習慣病等の治療技術の高度化、医療・介護現場の改善）
- (3) 航空機・宇宙産業のイノベーションの創出
  - 航空機・宇宙機器産業における県内企業の成長促進（山口県航空宇宙クラスターにおける国内外からの受注獲得支援、ロケット・人工衛星等の研究開発・事業化支援）
  - 宇宙利用産業の創出・育成（宇宙データ利用推進センターによる県内企業の参入支援、産学公連携による衛星データの活用促進）
- (4) 半導体・蓄電池関連産業の集積強化 **新規**
  - やまぐち半導体・蓄電池産業ネットワーク協議会等による取組（誘致・投資促進、販路拡大・参入促進、研究開発・事業化、人材育成・確保、情報共有・発信）

## 4 地域産業DX加速化プロジェクト

- DX推進に向けた拠点・基盤の活用（「Y-BASE」を核とした全県的なDXの推進 等）
- 未来技術を活用した新たなイノベーション創出に向けた支援（クロスセクターイノベーションの創出促進、IoTビジネス創出支援拠点を核とした支援、新技術・製品等の開発促進）
- 生産性の向上等に資する未来技術を活用した先導的プロジェクトの創出、普及促進（物流DX、スマート農林水産業、建設DXの推進）
- 水中次世代モビリティ関連産業の振興に向けた企業支援（水中ロボット技術研究会による県内企業の研究開発等支援、水中ロボットフェスティバル開催による機運醸成 等）

## 5 高度産業人材確保・育成（リスクリング）促進プロジェクト **新規**

- 産業人材の確保(高校生・大学生・留学生の県内就職・定着支援、県外キャリア人材採用に取り組む県内企業への支援、中小企業の経営課題解決に向けたプロフェッショナル人材の確保の促進、奨学金返還補助制度による高度産業人材の確保)
- 外国人材の確保(外国人材受入企業へ支援の充実、国の外国人受入制度を見据えた取組の推進)
- 産業人材の育成(中小企業におけるリスクリングモデル構築の取組の推進)
- デジタル人材等の育成・確保(DX推進を担うデジタル人材や半導体・蓄電池関連産業の集積に向けた人材の育成・確保)

## 6 海外ビジネス加速化プロジェクト **新規**

### (1) 海外に向けた売り込み展開

- 推進体制の整備・ネットワークの強化（現地の県人会等とのネットワークの強化 等）
- ASEAN 地域を中心とした中堅・中小企業の展開
- 輸出支援プラットフォームを主体とした県産農林水産物等の更なる輸出拡大
- インバウンド需要獲得に向けた誘客対策の強化と受入環境の充実

### (2) 水産分野の産業インフラ輸出促進

- 漁獲段階の実証事業終了後の県内企業のベトナム国キエンザン省での事業展開に向けた支援
- 流通・加工段階での実証事業の実施に向けた支援

## 7 地域中核企業創出・成長支援プロジェクト

- 地域中核企業等による生産性向上、付加価値創出に向けた取組の促進（地域経済牽引事業の創出促進、産学公金の連携によるサポート）
- 急成長が期待されるスタートアップ企業に対する支援（エコシステム(支援体制)の構築、アイデアやシーズを創出しやすい環境整備、事業化に向けた研究開発や産業化への資金調達等の支援）

## 8 企業立地促進・事業用地確保活用プロジェクト

- 「成長産業の集積地やまぐち」に向けた戦略的な企業誘致活動（設備投資等に対する最大50億円の優遇制度の活用、地域未来投資促進法の活用 等）
- 企業ニーズに的確に対応できる産業団地の整備及び遊休地等の利活用

## 8 取組目標（指標）

- **全体指標**（本県製造業全体の付加価値額・生産性の動向を把握する指標を設定）

全体指標	2022年経済構造実態調査 <sup>(注)</sup>
付加価値額	1.98兆円
労働生産性（付加価値額／従業者数）	2,022万円／人

注：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査」

- **プロジェクト別指標**（各プロジェクトの進捗状況を把握できる28指標を設定）

プロジェクト名	指標(2024-2026)			
	名称		現状値 (2022年度)	目標値 (2026年度)
1-1 瀬戸内産業競争力・強化 (港湾)	1	石炭・バイオマス共同輸送の実施回数	2回	45回/3年
	2	港湾脱炭素化推進計画の策定数(累計)	0港	4港
1-2 同上(工業用水)	3	工業用水道管路の更新整備延長(累計)	5.0km	6.7km
1-3 同上(道路)	4	国道・県道の整備完了延長	—	30km/3年
	5	緩和する主要渋滞箇所数(累計)	13箇所	20箇所
1-4 同上(コンビナート企業間連携)	6	大規模連携事業の創出件数(累計)	2件	6件
	7	連携テーマの創出件数(累計)	15件	24件
2 自動車関連産業イノベーション 創出	8	電動化に対応した新技術・新製品の研究開発等プロジェクト 化件数	—	3件/3年
3-1 成長産業育成・集積 (水素等環境・エネルギー、バイオ)	9	水素等環境・エネルギー、バイオ関連分野の事業化件数 (累計)	98件	126件
3-2 同上(医療、ヘルスケア)	10	医療、ヘルスケア関連分野における事業化件数(累計)	39件	54件
	11	ヘルスケア関連製品・サービスの実証事業件数(累計)	2件	12件
3-3 同上(航空機・宇宙)	12	山口県航空宇宙クラスターの新規商談件数(累計)	82件	178件
	13	衛星データを活用したソリューション開発件数(累計)	25件	33件
3-4 同上(半導体・蓄電池)	14	半導体・蓄電池関連分野の企業誘致件数	—	10件/3年 (2026暦年)
4 地域産業DX加速化	15	5G人口カバー率	94.1%	97%超
	16	先導的プロジェクトによる未来技術導入件数(累計)	19件	35件
	17	中小企業のIoT導入率	22.2%	28.0%
	18	水中次世代モビリティ関連プロジェクト化件数(累計)	1件	15件
5 高度産業人材確保・育成(リスクリ ング)促進	19	生産性向上・人材創造拠点のコーディネートによるリスクリ ング支援企業数(累計)	0社	60社
	20	デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成人数(累計)	223人	570人
6-1 海外ビジネス加速化 (海外に向けた売り込み展開)	21	中小企業の海外展開成約件数	37件	60件/3年
	22	県版エクスポーターによる県産農林水産物等の輸出額	326,676千円	700,000千円
	23	外国人延べ宿泊者数	4.9万人 (2022暦年)	20万人 (2026暦年)
6-2 同上 (水産分野の産業インフラ輸出促進)	24	水産インフラ輸出に係る成約件数(累計)	0件	2件
7 地域中核企業創出・成長支援	25	地域経済牽引事業計画承認件数	18件	45件/3年
	26	地域経済牽引事業による付加価値額	—	165億円
	27	スタートアップ企業数	—	10社/3年
8 企業立地促進・事業用地確保活 用	28	企業誘致件数	40件 (2022暦年)	75件/3年 (2026暦年)



## 【参 考】「やまぐち産業イノベーション戦略（第1次改定版）」の取組の進捗・成果

○ これまでの進捗状況をもとに成果等を検証したところ、「プロジェクト別指標」については、全24指標のうち17の指標（全指標の約7割）において、計画以上（「概ね計画どおり（★★★）」以上）の進捗です。

プロジェクト名	指標(2021-2023)				進 捗		評価
	名 称	現状値 (2019年度)	目標値 (2023年度)	実績値	時点		
1-1 瀬戸内産業競争力・強化 (港湾)	1 石炭共同輸送の実施回数	11回	35回/3年	20回	R5.12	★★	
1-2 同上（工業用水）	2 工業用水道管路の更新整備延長（累計）	3.5km	5.4km	5.0km	R4 繰	★★★★	
1-3 同上（道路）	3 国道・県道の整備完了延長	—	30km/3年	19.0km	R4 繰	★★★★	
	4 緩和する主要渋滞箇所数	—	3箇所/3年	4箇所	R5.12	★★★★★	
1-4 同上 (コンビナート企業間連携)	5 大規模連携事業の創出件数（累計）	1件	3件	2件	R5.12	★★	
	6 連携テーマの創出件数（累計）	12件	18件	16件	R5.12	★★	
2 地域産業デジタルトランスフォーメーション 加速化	7 5G基盤展開率	0%	98%以上	-	-	国統計未公表	
	8 先進的技術による未来技術導入件数(累計)	1件	20件	19件	R5.12	★★★★	
	9 中小企業のIoT導入率	13.9%	24.0%	22.2%	R4 繰	★★★★	
3 オープンイノベーション 加速化	10 研究開発等プロジェクト化件数	1件	15件/3年	14件	R5.12	★★★★	
	11 産業人材のマッチング件数	—	210件/3年	301件	R5.12	★★★★★	
	12 奨学金返還補助制度を活用した県内 就業者数（累計）	20人	40人	39人	R5.12	★★★★	
4 自動車関連産業イノベーション 創出	13 研究開発等プロジェクト化件数	1件	6件/3年	3件	R5.12	★★	
5-1 成長産業育成・集積 (医療、環境・エネルギー、バイオ)	14 医療、環境・エネルギー、バイオ関連分野の 事業化案件数（累計）	94件	105件	140件	R5.12	★★★★★	
5-2 同上（水素エネルギー）	15 水素エネルギー関連分野の事業化 案件数(累計)	26件	34件	35件	R5.12	★★★★★	
	16 水素ステーションの設置数(累計)	1箇所	8箇所	1箇所	R5.12	★	
5-3 同上（航空機・宇宙）	17 山口県航空宇宙クラスターの新規 商談件数(累計)	21件 (単年)	88件	85件	R5.12	★★★★	
	18 衛星データを活用したソリューション 開発件数(累計)	3件	24件	25件	R5.12	★★★★★	
6 ヘルスケア関連産業創出・育成 支援	19 「やまぐちヘルスラボ」会員数	—	200人	1,788人	R5.12	★★★★★	
	20 ヘルスケア関連企業による製品・ サービスの実証事案件数	—	3件/3年	3件	R5.12	★★★★★	
7 地域中核企業創出・成長 支援	21 地域経済牽引事業計画承認件数（累計）	50件	110件	104件	R5.12	★★★★	
	22 地域経済牽引事業による付加価値 増加額	98.1 億円	115 億円	1341.8 億円	R4 繰	★★★★★	
8 産業インフラ輸出促進	23 JICA など国等の支援メニューを 活用した事案件数(累計)	3件	8件	4件	R5.12	★	
9 大規模産業用地活用・企業 立地促進	24 企業誘致件数	27件 (2019年)	75件/3年 (2023年)	93件	R5.12	★★★★★	

※ ★★★★★：目標を上回る      ★★★★：概ね計画どおり      ★★★：計画を下回る      ★：計画を大幅に下回る

※ 進捗・実績の把握が困難な指標については、令和4年度実績で評価